

第133期京都中央労働学校 募集要項

申し込みの手続きは「申込用紙」に必要事項を記入し、受講料をそえて申し込んでください。

募集の定員は、各コース60名です。(定員になり次第〆切ります)

講義時間は、午後7時～9時(休憩も含まれます)

総合コースは、18回のうち12回以上出席し受講料を納入された方に修了証書をお渡しします。

それ以外のコースは、9回のうち6回出席で修了証書をお渡しします。

テキストは、経済学コース以外はレジュメを準備しております。経済学コースは、マルクス著『資本論』新日本新書 第2～3分冊を使います。注文の方は、申込用紙に記入を。

受講料は、総合コースは、10,000円、それ以外は、8,400円です。

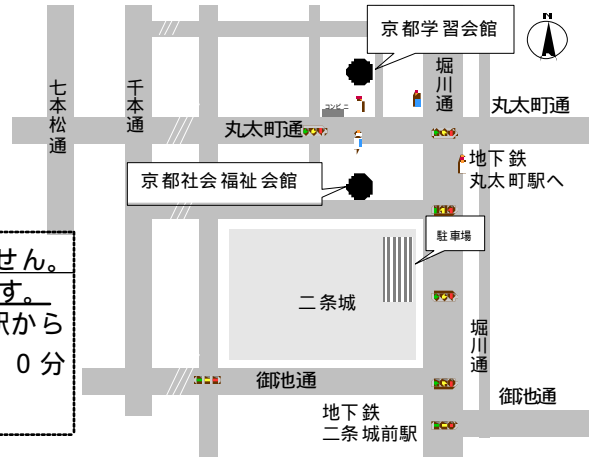
金額に消費税が含まれています。

各コースの会場は、『京都学習会館』
(上京区堀川丸太町西一筋目上ル)です。

電話(075)841-8141

FAX(075)821-3665

二・四輪共に駐車場はありません。
二条城市営駐車場へお願いします。
地下鉄丸太町駅・二条城前駅から
『京都学習会館』まで歩いて10分
以内です。



-----キリトリ-----

第133期京都中央労働学校 申込用紙			
申込みコースチェック 総合 世界観 経済学			
ふりがな	性別	年齢	
氏名:	男・女	才	
現住所			
職場・学園			
労働組合 (全国単産)			
電話: 職場() - 自宅() -			

『資本論』の注文 第1分冊 第2分冊 第3分冊 第4分冊



京都中央労働学校は学びごたえ主

第133期 京都中央労働学校・開校式

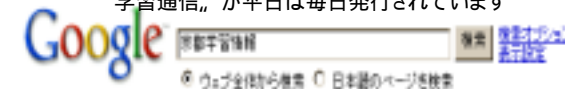
日時 6月27日(土)午後6時30分受付開始
会場 京都学習会館(堀川丸太町西一筋目上ル)

申込先は.....
京都労働者学習協議会

〒602-8147
京都市上京区堀川丸太町西一筋目上ル
『京都学習会館』内
電話(075)841-8141
FAX(075)821-3665



www6.plala.or.jp/kyotohorimaru/
"学習通信"が平日は毎日発行されています



京都中央労働学校は、科学的社会主義を学ぶ学校です。総合コースは、科学的社会主義を総合的に学びます。現代日本社会 = “理不尽社会” で働きがいや生きがいをつかみとるために、どうしても学んで欲しい内容です。そのことによって働きがいや生きがい、未来の展望、私たちがどんな社会的存在なのか、をハッキリとつかみます。そして未来を覆い隠し奪うものを明らかにし、切り開く実践の道筋を学んでゆきます。

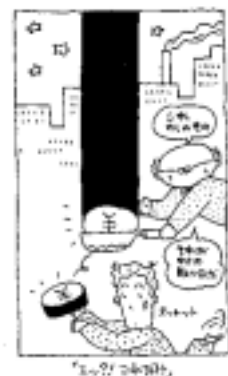
総合コースで仲間と一緒に科学的社会主義を学ぶことによって、“羅針盤” をもった人生を歩むことになります。



◎働くものの未来を学ぶ

科学的社会主義の 総合コース

- 6/27(土) 開校式 労働者の学習... 鯉坂真・関西大学名誉教授
- 6/30(火) 第01課 私たちはどんな時代に生きているか... 櫻田 忠衛・京都大学講師
- 7/03(金) 第02課 労働者とは誰のことか... 林 昭・龍谷大学名誉教授
- 7/07(火) 第03課 なぜ人間はお金を求めるのか... 林 昭・龍谷大学名誉教授
- 7/10(金) 第04課 “搾取” っていまでもあるのか そのしくみ
... 林 昭・龍谷大学名誉教授
- 7/14(火) 第05課 努力すれば資本家になれるのか... 林 昭・龍谷大学名誉教授
- 7/17(金) DISCUSSION テーマをみんなで考えておこないます。
- 7/21(火) 第06課 *知のESSENCE 真理とは... 鯉坂真・関西大学名誉教授
- 7/24(金) 第07課 現代の“使い捨て労働” とはどういうことか
... 櫻田 忠衛・京都大学講師
- 7/28(火) 第08課 環境破壊とエネルギー
... 山本 正志・日本科学者会議会員
- 7/31(金) 第09課 君の生きてきた時代... 井手 幸喜・京都橘大学講師
- 8/04(火) 第10課 そもそも「自己責任」とはどういうことか
... 櫻田 忠衛・京都大学講師
- 8/07(金) 第11課 この国を「支配」するもの 日本社会の特徴
... 櫻田 忠衛・京都大学講師
- 8/18(火) 第12課 *知のESSENCE 科学とヒューマニズム
... 鯉坂真・関西大学名誉教授
- 8/21(金) 第13課 労働者にとって労働法とは--- 岩橋祐治・京都総評議長
- 8/25(火) 第14課 *知のESSENCE 個性は何によって輝くか
... 鯉坂真・関西大学名誉教授
- 8/28(金) 第15課 労働組合 その性格と任務... 伊藤 大一・大阪経済大学
- 9/01(火) 第16課 世界の“変化” をどうみるか... 芦田 文夫・立命館大学名誉教授
- 9/04(金) 第17課 社会主義とはどういう社会か 労働者階級の歴史的使命
... 芦田 文夫・立命館大学名誉教授



科学的社会主義の 世界観コース

講師は.....
鯉坂 真 関西大学名誉教授

◎第1部 世界をどう見るか

- 6/27(土) 統一開校式
- 7/03(金) 第1課 なぜ世界観を学ぶか
- 7/10(金) 第2課 哲学の根本問題、唯物論と観念論
- 7/17(金) 第3課 機械的唯物論とヘーゲル弁証法
- 7/24(金) 第4課 人間の認識について考える
- 7/31(金) DISCUSSION 鯉坂先生を囲んで討論会
- 8/07(金) 第5課 世界の物質的統一性と時間・空間
- 8/21(金) 第6課 生命と進化をどう考えるか
- 8/28(金) 第7課 平等、自由と必然性
- 9/04(金) 第8課 人間の実践について考える



経済学コース 『資本論』を読む!!

講師は.....
上瀧 真生・流通科学大教授

◎第2部 資本はなぜ働かせるのか

- 6/27(土) 統一開校式
- 6/29(月) 第1課 資本の世界はどんな世界か?
- 7/06(月) 第2課 労働時間はなぜ長くなるか?
労働時間はどうやって決まるか?
- 7/13(月) 第3課 労働時間をめぐる争いはいかに繰り広げられたか?
- 7/20(月) 第4課 決められた労働時間の中で
どうやってもうけをふやすか? / 復習会
- 7/27(月) 第5課 なぜ資本は大勢の働き手を集めるか?
- 8/03(月) 第6課 なぜ資本は作業の分担をすすめるか?
- 8/17(月) 第7課 なぜ資本は機械を使うか?
- 8/24(月) 第8課 機械の使用は働き手になにをもたらすか? (1)
- 8/31(月) 第9課 機械の使用は働き手になにをもたらすか? (2)

